

# 2026年3月期 通期 決算ハイライト

ティアック株式会社  
<https://www.teac.co.jp/jp/>  
証券コード：6803

2026年5月13日

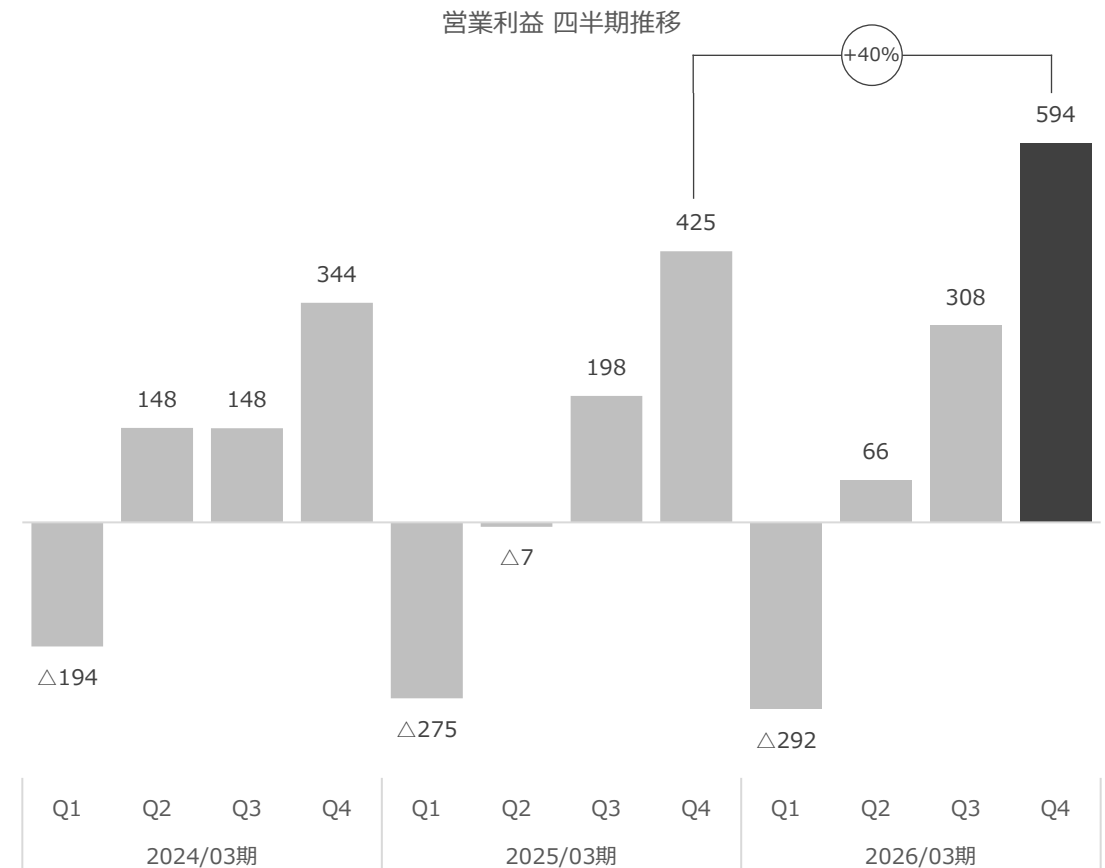
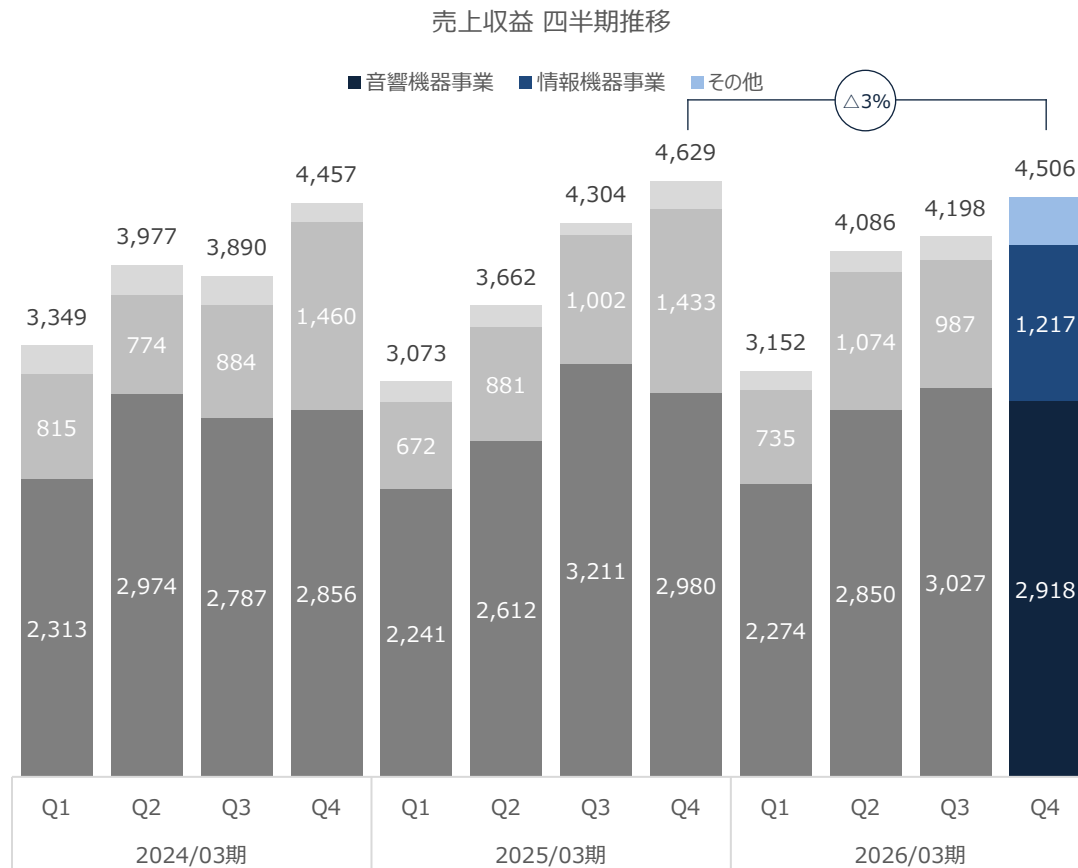
# 2026/03期 通期 業績概要

## ■ 2026/03期 通期は前期比増収増益

	2025/03期					2026/03期	前期比	(百万円)
	通期	Q1	Q2	Q3	Q4	通期		
売上収益	15,668	3,152	4,086	4,198	4,506	15,943	+ 275 (+ 1.8%)	・ 音響機器事業・情報機器事業ともに前期比微増
営業利益 (△損失)	340	△ 292	66	308	594	676	+ 336 (+ 98.8%)	・ Q4に連結孫会社の清算益が個別開示項目 (益) として加わり増益 - 詳細は「 <a href="#">【開示事項の経過】連結孫会社の清算終了及び清算に伴う利益 (個別開示項目) の計上に関するお知らせ</a> 」(2026年2月18日発表) をご参照ください
税引前利益 (△損失)	59	△ 280	39	309	544	612	+ 553 (+ 932.5%)	・ 為替差益85百万円が寄与し増益 - 詳細は「 <a href="#">金融収益 (為替差益) の計上に関するお知らせ</a> 」(2026年5月13日発表) をご参照ください
四半期利益 (△損失)	81	△ 264	62	298	482	578	+ 497 (+ 612.6%)	・ 前期比増益
資本合計	3,558					4,070	+ 513 (+ 14.4%)	・ 前期比増
1株当たり親会社 所有者帰属持分	123.51円					141.32円	+ 17.81円 (+ 14.4%)	・ 前期比増
自己資本比率	32.9%					38.4%	+ 5.5ppt	・ 前期比増
フリー キャッシュフロー	1,064					1,460	+ 396	・ 前期比増

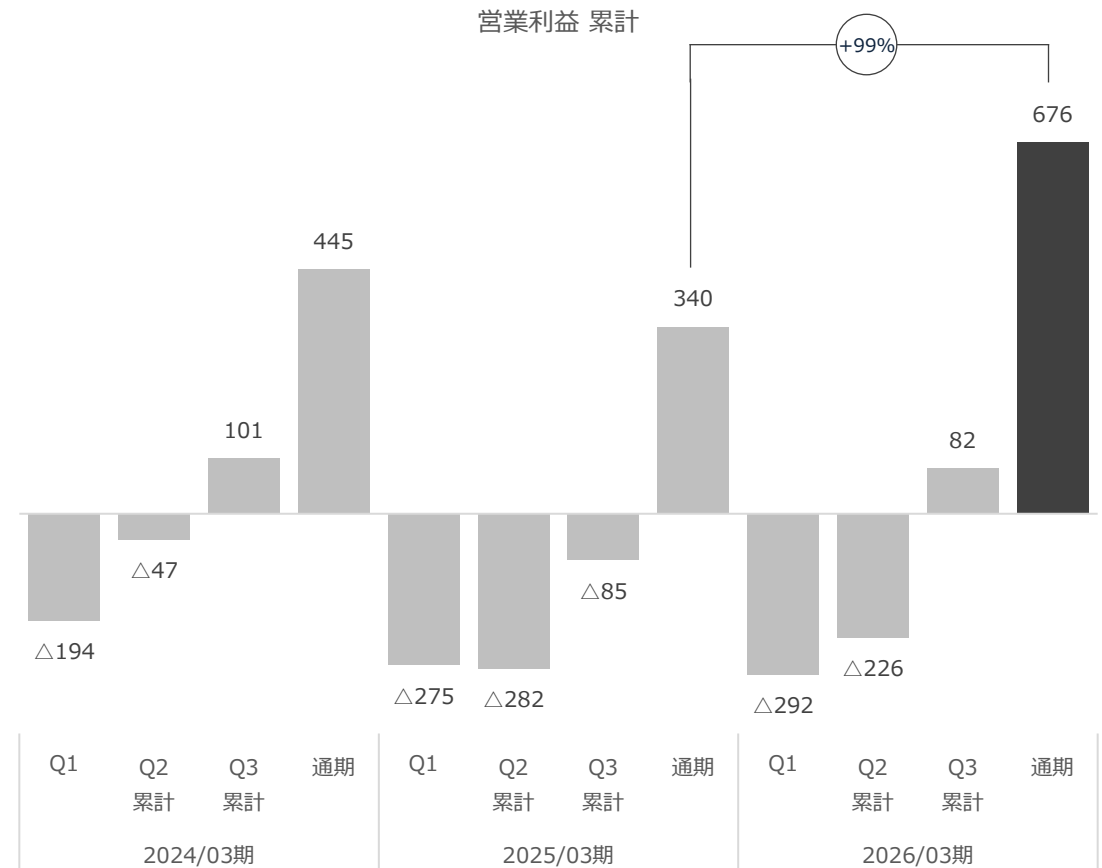
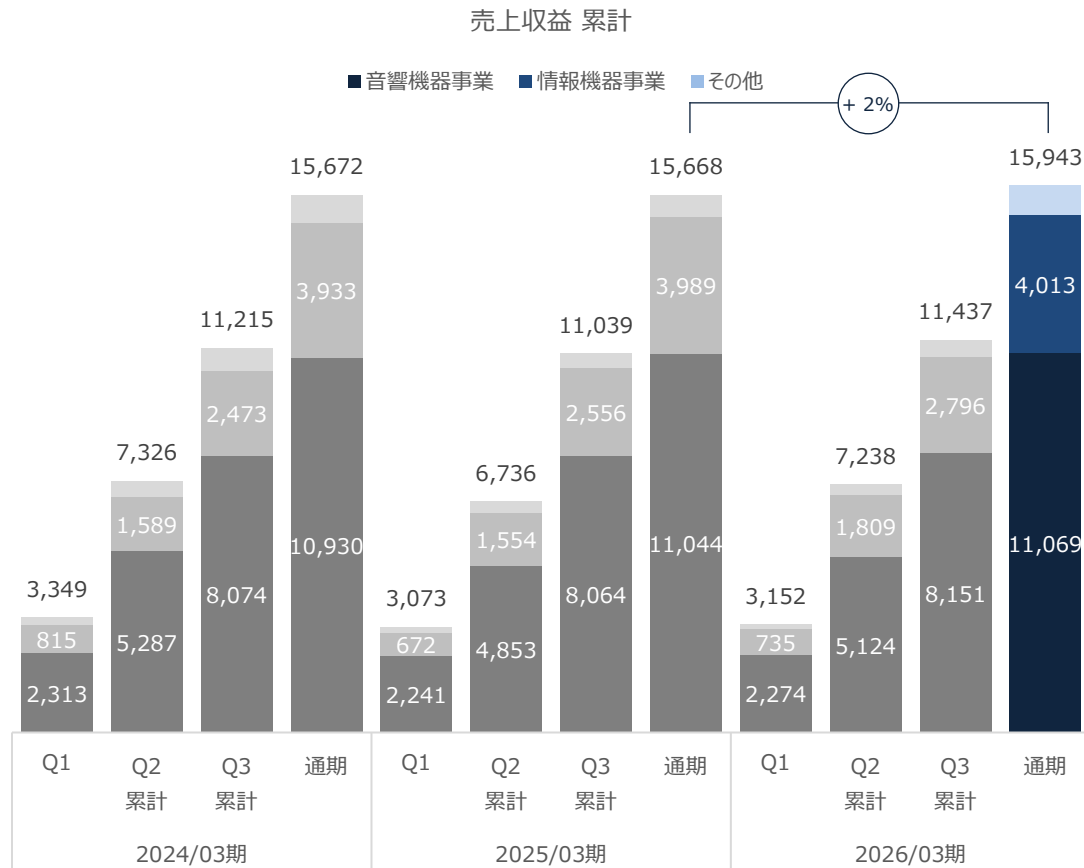
# 2026/03期 Q4単独 セグメント別業績

- Q4単独（2026年1月-3月）売上収益は音響機器事業・情報機器事業ともに前年同期比減収
- 売上収益は減収ながら、連結孫会社の清算に伴う利益（個別開示項目）321百万円が加わったことにより営業利益は前年同期比40%増



# 2026/03期 通期 セグメント別業績

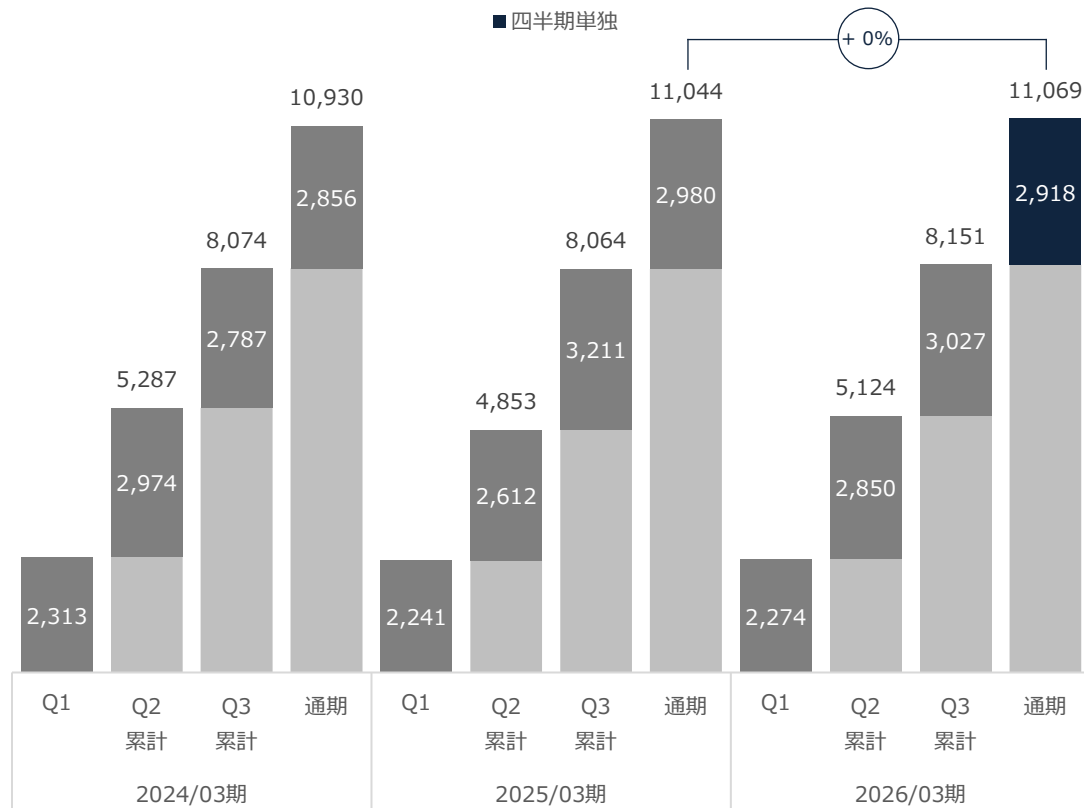
- 通期売上収益は、音響機器事業・情報機器事業ともに微増となり、前期比2%増
- 通期営業利益は、Q2に構造改革費用58百万円を計上した後、Q4に個別開示項目（益）321百万円を計上したことで、前期比99%増



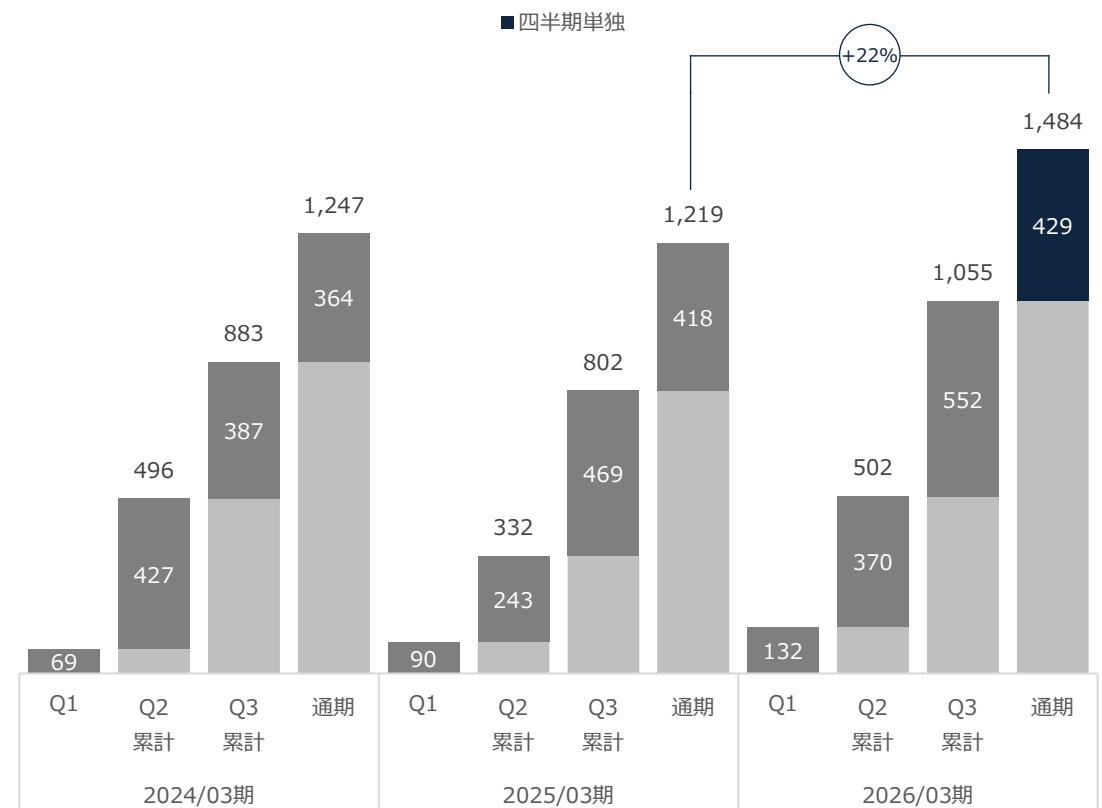
# 2026/03期 通期 音響機器事業業績

- プレミアムオーディオ機器（ESOTERIC、TEAC）は、ネットワークプレーヤーとターンテーブルが好調の一方、輸入品の供給不足が相殺し、減収
- 音楽制作・業務用オーディオ機器（TASCAM）は、安定した設備機器需要に加え提案営業の取り組み強化によりBtoB事業が堅調に推移し、増収
- 売上収益は横ばいながら利益率の改善によりセグメント利益は前期比大幅増益

音響機器事業 売上収益 累計



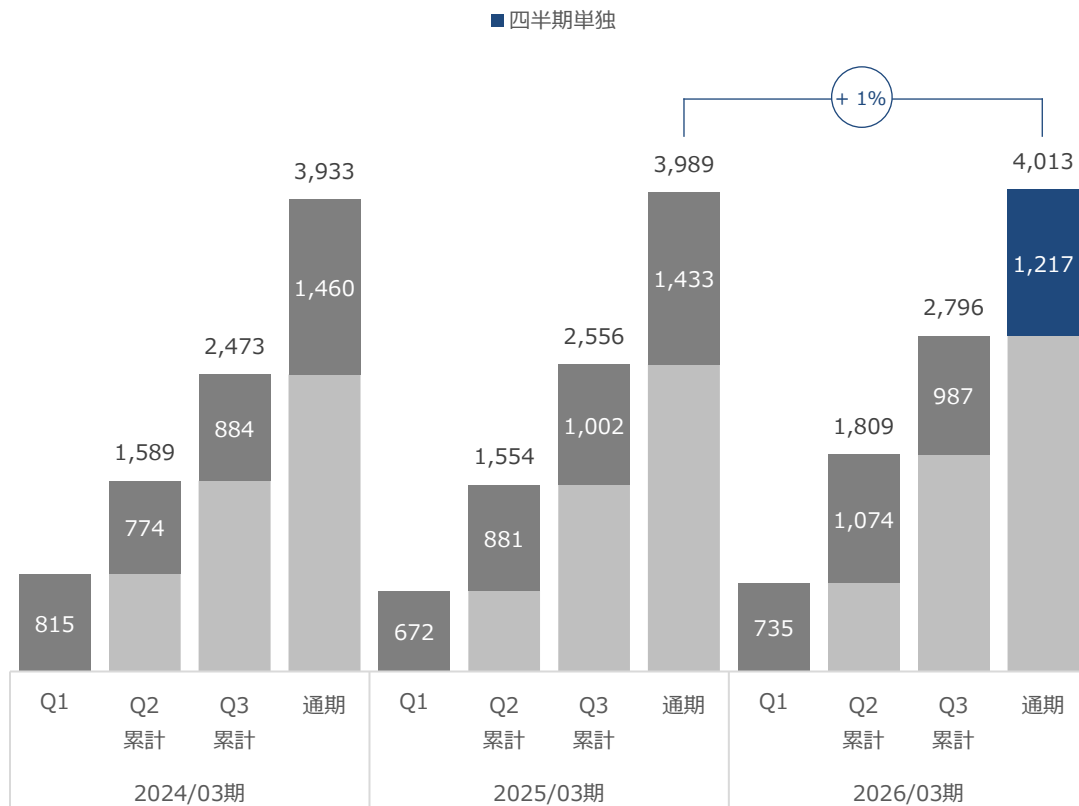
音響機器事業 セグメント利益 累計



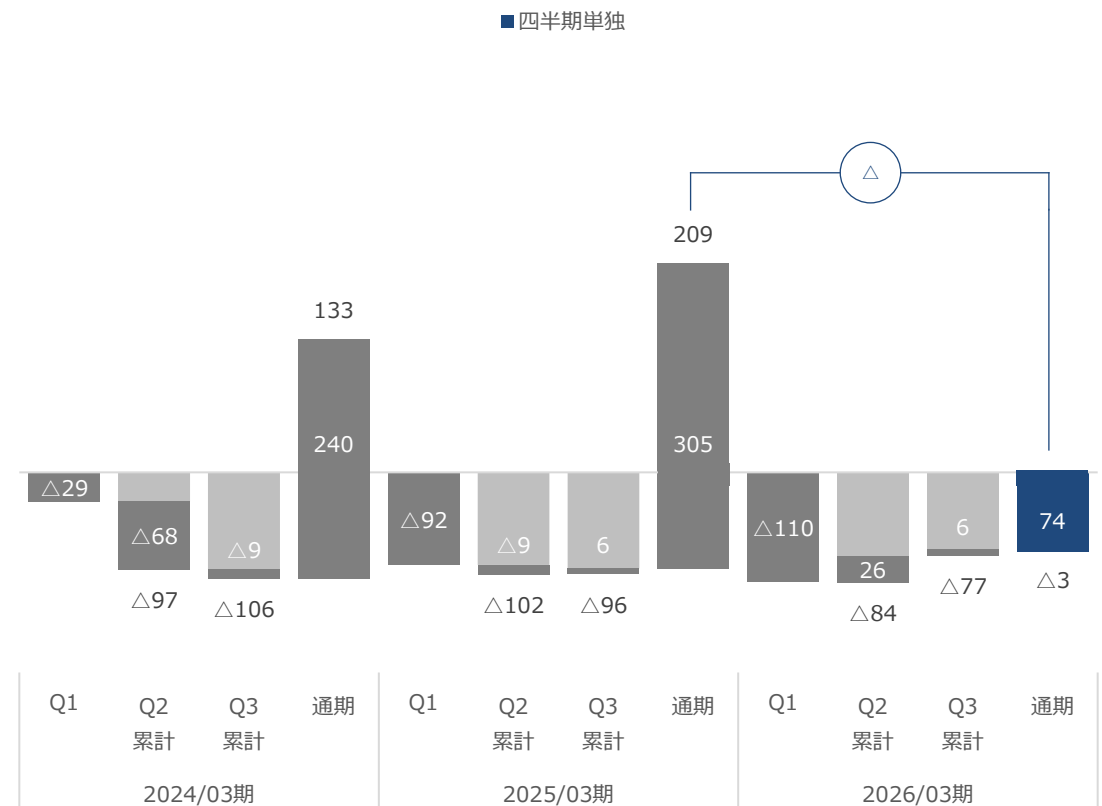
# 2026/03期 通期 情報機器事業業績

- センサー・アンプは、半導体製造装置メーカー各社の増産計画が進み当社製品への引き合いも増加したが、当期への寄与は限定的であり、減収
- 医用画像記録再生機器は、国内が堅調に推移、加えてフラッグシップモデルの手術画像記録用4Kレコーダーの拡販が海外で大きく進展、増収
- 機内エンターテインメント機器は、国内エアライン向け導入が完了したが海外向け大口案件が先送りとなり、減収

情報機器事業 売上収益 累計

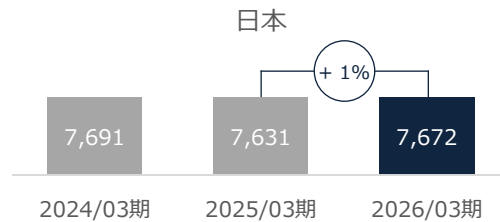
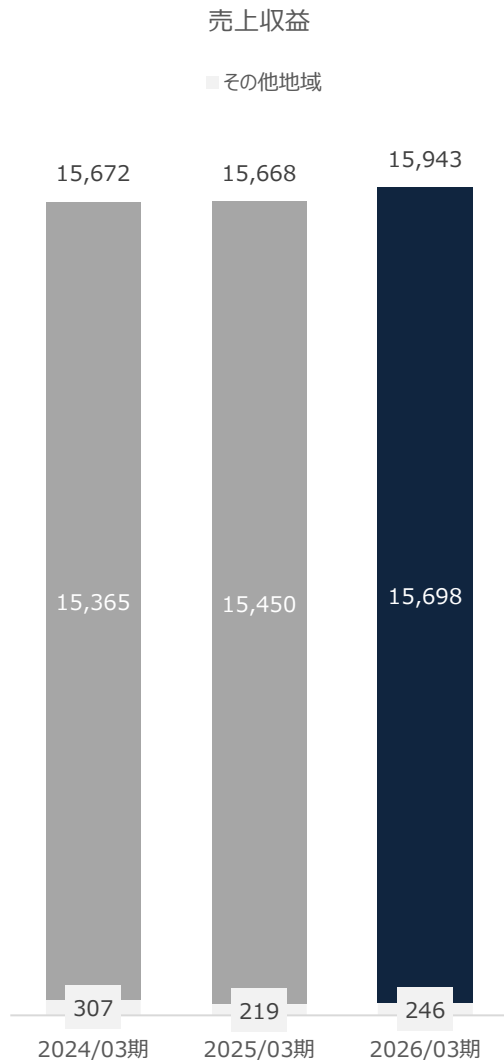


情報機器事業 セグメント利益 累計

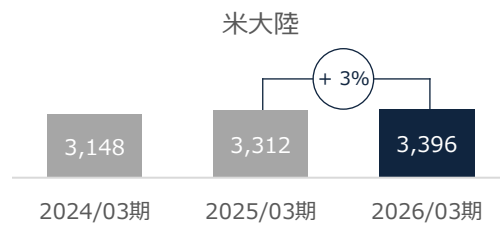


# 2026/03期 通期 地域別業績

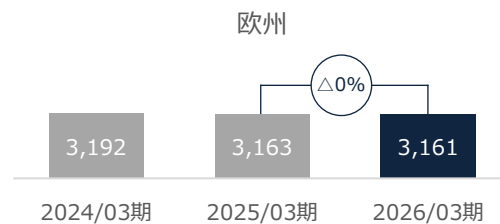
(百万円、+は前期比増収、△は同減収)



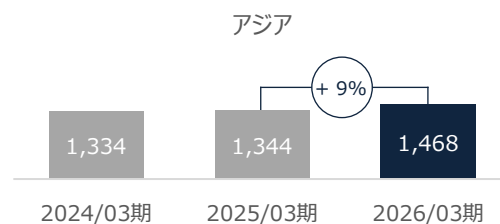
- 音響機器事業
  - + 業務用オーディオ機器 (TASCAM\_BtoB)
  - △ プレミアムオーディオ機器、音楽制作用オーディオ機器 (TASCAM\_BtoC)
- 情報機器事業
  - + 機内エンターテインメント機器、ソリューションビジネス
  - △ 計測機器、医用画像記録再生機器



- 音響機器事業
  - + 業務用オーディオ機器 (TASCAM\_BtoB)
  - △ プレミアムオーディオ機器、音楽制作用オーディオ機器 (TASCAM\_BtoC)
- 情報機器事業
  - + 計測機器、医用画像記録再生機器、機内エンターテインメント機器



- 音響機器事業
  - + プレミアムオーディオ機器、業務用オーディオ機器 (TASCAM\_BtoB)
  - △ 音楽制作用オーディオ機器 (TASCAM\_BtoC)
- 情報機器事業
  - + 医用画像記録再生機器
  - △ 計測機器、機内エンターテインメント機器



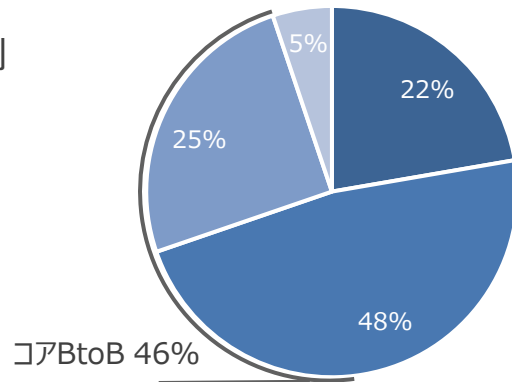
- 音響機器事業
  - + プレミアムオーディオ機器、業務用オーディオ機器 (TASCAM\_BtoB)
  - △ 音楽制作用オーディオ機器 (TASCAM\_BtoC)
- 情報機器事業
  - + 医用画像記録再生機器
  - △ 計測機器

# 2026/03期 通期 セグメント別・地域別構成比

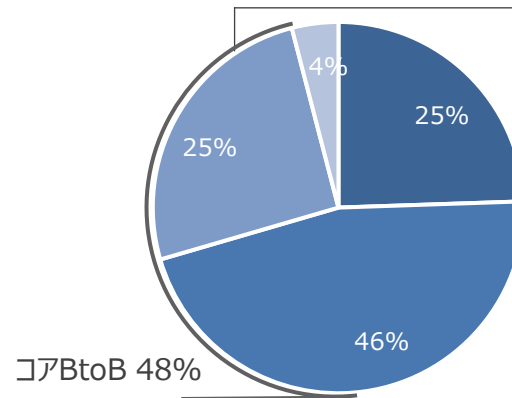
- BtoB事業は前期比8%の増収。業務用オーディオ機器および情報機器事業における医用画像記録再生機器とソリューションビジネスが好調に推移し、BtoB比率は51%へ拡大
- 地域構成比に大きな変動はなし

## ・ セグメント別

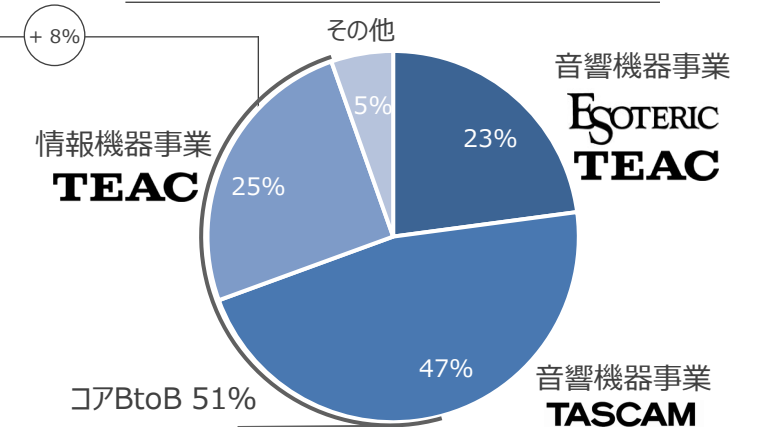
2024/03期 通期 売上収益  
15,672百万円



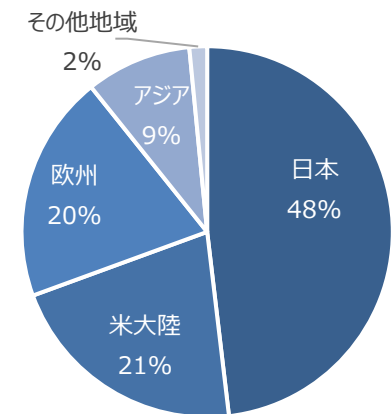
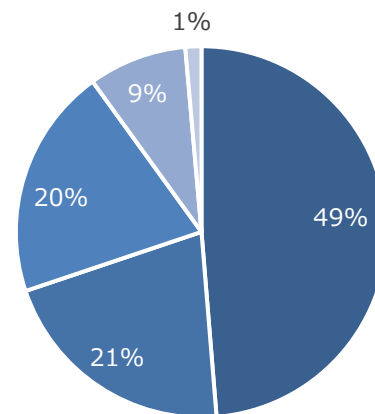
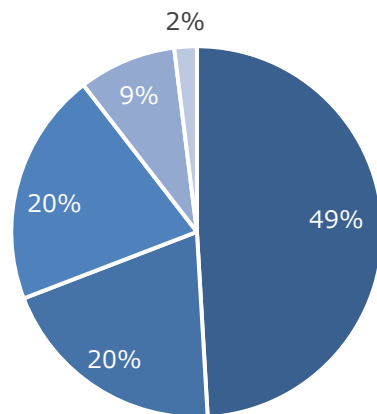
2025/03期 通期 売上収益  
15,668百万円



2026/03期 通期 売上収益  
15,943百万円



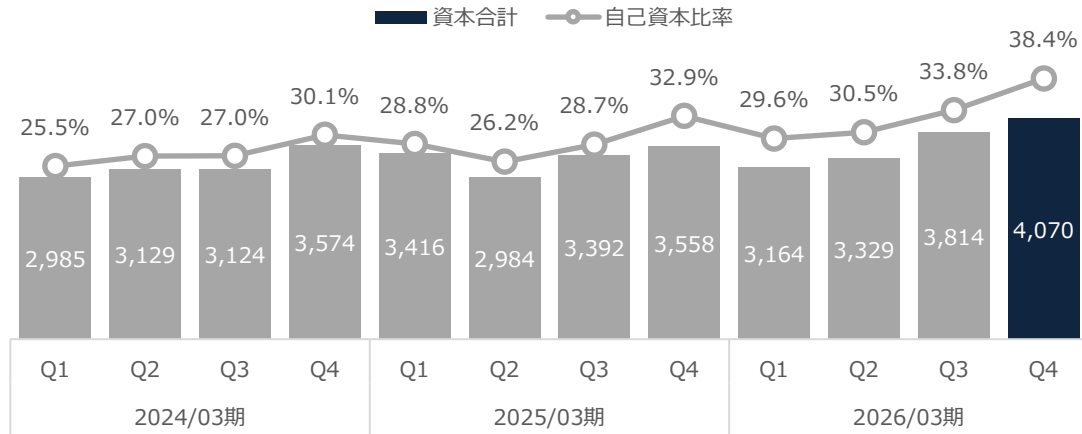
## ・ 地域別



# 2026/03期 通期 自己資本比率・フリーキャッシュフロー

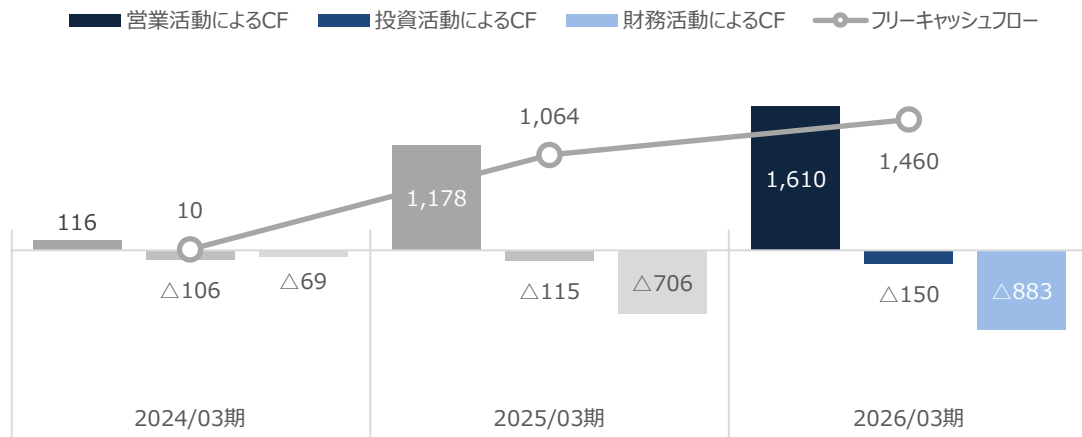
(百万円)

## 自己資本比率



- 資本合計：前期比+513百万円 (+14.4%) 増
- 自己資本比率：前期比+5.5ppt増

## フリーキャッシュフロー



- フリーキャッシュフロー：前期比+396百万円増の1,460百万円。営業キャッシュフローは前期比431百万円増の1,610百万円

■ 新中期経営計画の初年度となる2027/03期は、資本効率を意識した事業ポートフォリオの最適化を進め、成長中核カテゴリーへの投資を重点的に実施する

- 新中期経営計画に関する詳細は「[中期経営計画策定に関するお知らせ](#)」（2026年5月13日発表）をご参照ください

	2026/03期	2027/03期 予想	前期比	
売上収益	15,943	16,000	+ 57 (+ 0.4%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>為替相場、原材料価格の変動、各国の通商政策の動向等に加え、世界経済の先行き不透明感や地政学的リスクの高まりにより市場環境が急変する可能性を踏まえ、売上収益の成長率を抑制した計画</li> </ul>
営業利益	676	500	△ 176 (△ 26.0%)	
営業利益率 (%)	4.2%	3.1%	△ 1.1ppt	<ul style="list-style-type: none"> <li>2026/03期は263百万円の個別開示項目（益）を計上</li> </ul>
税引前利益	612	350	△ 262 (△ 42.8%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>減益計画</li> </ul>
当期利益（損失）	578	300	△ 278 (△ 48.1%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>減益計画</li> </ul>
資本合計	4,070	-	-	
1株当たり親会社 所有者帰属持分	141.32円	-	-	
ROE*	15.2%	-	-	
自己資本比率	38.4%	-	-	
営業キャッシュフロー	1,610	-	-	

\* 個別開示項目を除いたROEは8.2%

## ■ 音響機器事業 プレミアムオーディオ機器

- ESOTERIC ベストセラー機種の後継モデルを発売、TEAC 『HA-507』・『AP-507』が「SOUND ADVICE 2025 EXCEPTIONAL」アワードを受賞

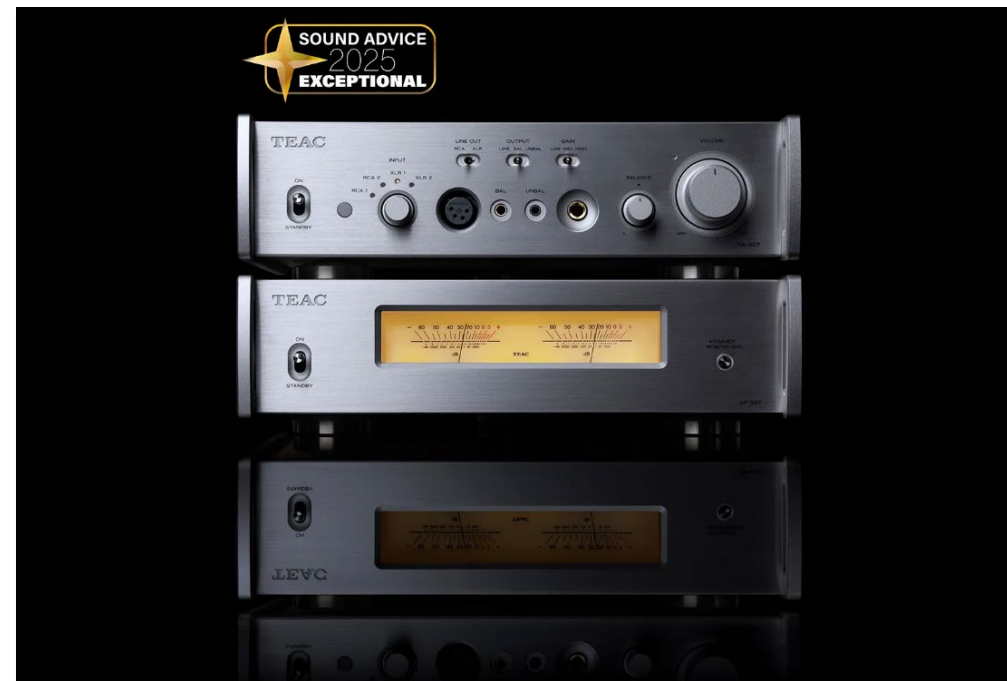
### ESOTERIC

ベストセラーモデル2機種が「XE」に進化。ネットワークDACプリアンプ『N-05XE』、クラスAステレオパワーアンプ『S-05XE』を2月より上市しました。世界最速で国内のオーディオフェスタ イン ナゴヤ2026でお披露目、その後も各地のオーディオイベントで人気を集め、販売も好調に推移しています。



### TEAC

コンパクトハイファイの概念を再定義する卓越したパフォーマンスとデザインが高く評価されました。Sound Adviceは、英国を拠点とするハイファイおよびホームシネマのレビューサイトです。同サイトでは毎年、優れた製品を対象にアワードプログラムを実施しており、「Exceptional（エクセプションナル）」アワードは最も高い荣誉であり、カテゴリー内で性能やデザインの基準を再定義する製品に授与されます。



## ■ 音響機器事業 音楽制作・業務用オーディオ機器

- 米国 The 2026 NAMM Show に出展

2026年1月22日～24日に米国カリフォルニア州アナハイムで開催された、世界最大規模の楽器展示会「The 2026 NAMM Show」に出展しました。

TASCAMブースでは、音楽制作用レコーディングミキサーとして市場から高い評価を得ている「Model」シリーズをはじめ、当社独自の特許技術を採用した新製品である 32ビットフロート録音およびHDMI Syncに対応した4chフィールドレコーダー「FR-AV4」、更にはハンドヘルドレコーダー「Portacapture」シリーズ「DR-XP」シリーズなどを展示し、多くのミュージシャン、動画クリエイターである来場者から高い関心を集めました。

また、昨年上映された映画『スプリングスティーン 孤独のハイウェイ』の劇中に登場した4トラックマルチトラックレコーダー「TEAC 144 PORTASTUDIO」もレジェンド機器として参考展示し、ブースは多くの来場者で賑わいました。



- 欧州 ISE 2026 (Integrated Systems Europe 2026) に出展

2026年2月3日～6日にスペイン・バルセロナで開催された、システムインテグレーションおよびオーディオビジュアル業界における世界最大級の国際展示会「ISE 2026 (Integrated Systems Europe 2026)」に出展しました。

TASCAMブースでは、近年導入が加速する AVoIP (Audio Video over IP) 環境に対応したデジタルミキサーシステムを中心に、Dante、ST 2110 をはじめとする主要なIPオーディオプロトコルへの対応や、ネットワークインフラを前提とした音声システム構成を訴求し、多くの来場者で賑わいました。

放送、設備、会議、教育、商業施設など様々な市場における業務用途を想定し、収録・再生・配信・制御を一体化した運用が可能な製品群を紹介するとともに、現場ニーズに最適化したプロフェッショナル向け音声ソリューションブランドであることを来場者にアピールしました。



## ■ 情報機器事業 医用画像記録再生機器

- 総合医療機器展示会「World Health Expo Dubai 2026」に出展

当社はドバイで開催された世界最大級の総合医療機器見本市である「World Health Expo Dubai 2026」に出展し、医用映像・録画ソリューションを中心とした展示を実施、多くの来場者の方々より高い関心と評価をいただきました。特に内視鏡用途を始めとした高品質録画ニーズへの対応に加え、手術室におけるOR統合を見据えたシステム連携・運用性も訴求し、中東地域を中心とした新規顧客及びパートナー候補との接点拡大に繋げることができました。今後の市場開拓に向けた有望な足掛かりを得られたことから、引き続き同展示会への出展を継続し、グローバルでのプレゼンス向上と事業拡大を図って参ります。



# 財務データシート (IFRS)

		2024/03期				2025/03期				2026/03期						
		Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4			
貸借対照表	流動資産	9,027	8,930	8,969	9,286	9,302	8,914	9,414	8,568	8,515	8,691	9,053	8,447			
	現金及び現金同等物	1,553	1,086	1,369	1,227	1,487	1,347	1,291	1,552	1,854	1,464	1,701	2,173			
	営業債権及びその他の債権	2,671	2,938	2,603	3,517	2,480	2,433	2,903	3,108	2,334	2,855	2,825	2,747			
	棚卸資産	4,512	4,638	4,662	4,214	5,082	4,925	4,957	3,661	4,134	4,157	4,243	3,275			
	その他の流動資産	291	269	336	328	254	209	263	248	193	215	285	252			
	非流動資産	2,673	2,663	2,593	2,585	2,571	2,490	2,416	2,246	2,181	2,223	2,242	2,146			
	資産合計	11,700	11,594	11,562	11,871	11,874	11,404	11,831	10,815	10,696	10,914	11,295	10,593			
	流動負債	6,242	6,018	6,249	5,434	6,051	6,265	6,482	5,557	6,010	6,248	6,259	5,526			
	社債及び借入金	2,749	2,663	2,965	2,110	2,882	2,985	3,300	2,565	2,823	3,073	3,155	2,567			
	リース負債	519	357	359	367	389	380	386	373	349	346	328	304			
	営業債務及びその他の債務	1,615	1,566	1,571	1,504	1,476	1,412	1,311	1,024	1,425	1,336	1,331	912			
	その他の流動負債	1,358	1,432	1,354	1,454	1,304	1,488	1,485	1,596	1,413	1,493	1,444	1,744			
	非流動負債	2,474	2,446	2,189	2,862	2,406	2,155	1,957	1,700	1,522	1,337	1,222	997			
	社債及び借入金	977	829	690	1,478	1,142	1,007	926	797	714	579	497	409			
	リース負債	790	913	849	792	710	634	555	477	423	402	406	295			
	長期未払金	622	626	573	511	472	428	386	336	303	270	237	203			
	その他の非流動負債	86	79	78	81	82	86	90	91	82	85	82	90			
	負債合計	8,715	8,465	8,439	8,297	8,458	8,421	8,439	7,257	7,532	7,585	7,481	6,523			
	資本合計	2,985	3,129	3,124	3,574	3,416	2,984	3,392	3,558	3,164	3,329	3,814	4,070			
	親会社の所有者に帰属する持分合計	2,985	3,129	3,124	3,574	3,416	2,984	3,392	3,558	3,164	3,329	3,814	4,070			
非支配持分	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
負債及び資本合計	11,700	11,594	11,562	11,871	11,874	11,404	11,831	10,815	10,696	10,914	11,295	10,593				
親会社所有者帰属持分比率	25.5%	27.0%	27.0%	30.1%	28.8%	26.2%	28.7%	32.9%	29.6%	30.5%	33.8%	38.4%				
損益計算書	売上収益	3,349	3,977	3,890	4,457	15,672	3,073	3,662	4,304	4,629	15,668	3,152	4,086	4,198	4,506	15,943
	音響機器事業	2,313	2,974	2,787	2,856	10,930	2,241	2,612	3,211	2,980	11,044	2,274	2,850	3,027	2,918	11,069
	情報機器事業	815	774	884	1,460	3,933	672	881	1,002	1,433	3,989	735	1,074	987	1,217	4,013
	その他	221	229	218	141	809	160	169	90	216	635	144	162	184	371	861
	セグメント利益	75	385	384	584	1,427	13	251	455	731	1,450	11	385	555	551	1,502
	音響機器事業	69	427	387	364	1,247	90	243	469	418	1,219	132	370	552	429	1,484
	情報機器事業	△ 29	△ 68	△ 9	240	133	△ 92	△ 9	6	305	209	△ 110	26	6	75	△ 3
	その他	35	26	6	△ 20	47	16	17	△ 20	8	21	△ 11	△ 12	△ 4	47	21
	個別開示項目前営業利益	△ 194	148	148	344	445	△ 275	△ 7	198	425	340	△ 292	124	308	273	413
	個別開示項目	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 58	0	321	263
	営業利益	△ 194	148	148	344	445	△ 275	△ 7	198	425	340	△ 292	66	308	594	676
	税引前利益	△ 389	32	179	183	5	△ 398	37	18	402	59	△ 280	39	309	544	612
	親会社の所有者に帰属する当期利益	△ 400	32	181	134	△ 53	△ 393	49	13	412	81	△ 264	62	298	482	578
	キャッシュフロー	営業活動によるキャッシュフロー	△ 113	△ 98	239	88	116	0	104	△ 226	1,300	1,178	312	△ 347	363	1,281
投資活動によるキャッシュフロー		△ 36	△ 18	△ 17	△ 34	△ 106	△ 54	△ 31	△ 20	△ 9	△ 115	△ 24	△ 59	△ 42	△ 25	△ 150
財務活動によるキャッシュフロー		446	△ 349	90	△ 256	△ 69	284	△ 134	124	△ 980	△ 706	9	18	△ 121	△ 790	△ 883
フリーキャッシュフロー		△ 149	△ 116	222	54	10	△ 54	73	△ 247	1,291	1,064	288	△ 405	321	1,256	1,460

この資料に記載されている記述のうち、将来見通しに関する記述は、当社の現時点での入手可能な情報に基づいている為、既知または未知のリスクおよびその他の不確定要因が内在しており、実際の業績はこれらの業績見通しと大幅に異なる可能性があります。実際の業績に対し影響を与えうるリスクや不確実な要素としては、主要市場（日本、北米、欧州、アジアなど）の経済状況・需要動向、同市場における通商政策他の貿易規制等各種規制、ドル、ユーロ等の対円為替相場の大幅な変動、部品・原材料の供給、物流網の安定性、急激な技術変化、などがありますが、業績に影響を与えうる要素としてはこれらに限るものではありません。